



募集する事業内容



2コース合わせて10組程度の募集となります。

**A** コース **まちづくり・市民学習応援コース**

地域の課題やニーズに応えることを目的とする学習活動(講座・交流会など)

- テーマ ●環境 ●まちづくり ●教育 ●人権 ●防災 ●多文化共生 ●歴史 ●文化 など

**B** コース **子育て・家庭教育応援コース**

地域社会での子どもの健全な成長を促すことを目的とする学習活動(講座・交流会など)

- テーマ ●食育 ●親子教室 ●世代間交流 ●ボランティア など

※グループの自立化、地域の生涯学習の促進につながる企画、地域で活用できるプログラムを期待します。  
※実施されたプログラムは報告書を作成し、学習プログラム資料として広く活用します。



支援する内容

1 実施経費の助成

助成額は事業費の**75%以内で上限20万円**までとします。支援の対象となる経費は次のとおりです。

- 1 講師謝礼(講師謝礼、保育謝礼、通訳謝礼など)
- 2 消耗品や印刷費(チラシ・ポスターの用紙代や印刷費など)
- 3 郵送料など
- 4 使用料(会場使用料、機器・教材使用料など)

〈対象外経費〉

- 企画にあたっての打ち合わせや事務のための経費
- グループ構成員の人件費(講師謝礼を含む)
- 教材や材料など

※参加者からは、教材費などの実費や、必要最低限の受講料・参加費を集めることができます。  
※助成経費は審査の結果、減額されることがあります。また、活動が申請内容と異なる場合、経費の返還を求めることがあります。  
※助成事業の審査の結果、附帯意見がつく場合があり、附帯意見の通りに事業を実施することができない場合、経費の返還を求めることがあります。

2 広報の協力

- 各学習センター等での広報物(チラシなど)の設置
- 「いちよう並木」(大阪市生涯学習情報誌毎月25,000部発行)・「いちようネット」(大阪市生涯学習情報提供システム)への記事掲載

3 会場の確保

- 総合生涯学習センター(梅田)や市民学習センター(阿倍野・難波)にて優先予約ができます。

※開催場所はできるだけ上記の施設をご活用ください。

4 その他

「実施団体説明会」「実施報告会」を、実施団体の交流を兼ねて実施しますので、必ずご参加ください。

応募資格

大阪市内を中心に活動する市民グループ・NPO等で、原則として以下の要件を満たしている団体

- 5人以上の会員がいること
- 会員の過半数が大阪市内在住・在勤者であること、又は主たる活動拠点が大阪市内であること
- 応募しようとする事業が、大阪市の他の助成を受けていないこと
- 政治活動、宗教活動、もしくは営利活動を行う団体でないこと

※同一グループへの連続助成は2カ年以内とします。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、下記のような書類を添えて、受付期間内にお持ちください。

※郵送による提出はできません。  
※来館される際は事前にご連絡ください。

〈添付書類〉

- 1 団体概要のわかるもの
- 2 団体の構成員が分かるもの
- 3 活動の実態が分かるもの
- 4 活動の経理状況が分かるもの

※具体的な添付書類は応募用紙にてご確認ください。  
※一団体につき一事業の応募とします。

選考方法・結果発表

応募書類をもとに、外部有識者会議を経て選考し、大阪市教育委員会の承認を得て決定します。  
選考結果は平成29年4月下旬までに団体に通知します。

応募書類 記入例

■事業の概要■		平成29年度大阪市NPO・市民活動企画助成事業	
希望コース いづれかに○印をつけてください	Aコース、まちづくり・市民学習応援コース Bコース、子育て・家庭教育応援コース	事業名	視覚障がい者の移動を考えよう～親子で盲導犬とふれあう～
事業のねらい	子どもを対象に障がい者の社会参加と理解を深める事業。実際に交流をもったり、話を聞く機会を設ける。また、盲導犬が実際に活躍する風景を見ることは少ないと思うので、その話やデモンストレーションを行うことによって視覚障がい者や盲導犬への理解を深める。	対象・定員	子どもとその保護者 (定員) 20組40名 人
実施期間・日時	平成29年10月●日、11月●日、●日、●日 全4回 午後1:00～3:00	実施場所	●●小 校庭、○○会館 研修室
受講料・参加費	500円 円/人 教材費・材料代等 ※実費 教材 100円 円/人	事業内容	できるだけ具体的に記入してください。学習や講習会の場合は、右の様式も活用して、詳細に書いてください。 当事業並びに盲導犬訓練士を講師に招き、視覚障がい者の日常生活を知ると共に町で出会った時の介助方法をクイズやワークショップで楽しく学ぶ。また、学習風景をHPに掲載し地域の人も広く理解を深めていただくようにする。 また当グループが普段ボランティアに参加している●●小学校の▽▽祭りにも出店するのでその際体験コーナーを作り本番の講座に申し込んでもらいやすくする。 手話通訳を設け、学習しやすい環境を作る。
事業実施に向けた計画 (準備や調整など)	8月 打ち合わせ 講座内容の確認、チラシの作成 8月 ●●小の▽▽祭り 体験コーナーの設置 盲導犬ビデオの上映やクイズ大会 9月 事業の実施(3回) 10月 打ち合わせ HPの作成 10・11月 事業の実施(3回) 11月 反省会・報告書作成	広報手段	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> その他( ) <input checked="" type="checkbox"/> ポスター <input checked="" type="checkbox"/> 新聞記事 <input type="checkbox"/> DM <input type="checkbox"/> SNS、メールマガジンなど <input type="checkbox"/> フリーペーパー( )
その他備考	実施にあたって工夫しようとしていること、学習の成果を継続し、地域に広げようと考えていること、この事業を団体として取組む意義などをできるだけ詳しく書いてください。 対象は小学生だが、特に地域の小学生をターゲットに狙う。 チラシを少年野球のチームに配布したり、公園や図書館、病院などの掲示板にポスターを掲示する。 地域の教育力の向上に尽力出来るよう努めたい。		

企画(学習会)のプログラムは、様式もしくは別紙を使って、できるだけ詳しくご記入ください。  
事前準備のための打ち合わせなどを予定している場合は、それもご記入ください。

支出は、内訳に明細も詳しくご記入ください。

教材費(実費)は収支と支出が同一になるよう、また、収入合計と支出合計が同額になるよう、計画してください。

支援の対象となる経費は、学習会や講座実施に直接かわるものに限ります。  
詳しくは総合生涯学習センターホームページ「平成29年度 大阪市NPO・市民活動企画助成事業」の「助成対象経費について」をご覧ください。

<http://osakademanabu.com/umeda/>

■収支計画■						平成29年度大阪市NPO・市民活動企画助成事業					
【収入】			【支出】			【収入】			【支出】		
費目	金額	内訳	費目	金額	内訳	費目	金額	内訳	費目	金額	内訳
本事業での助成額(★)の75%	100,000	助成金	講師謝礼等	72,000	講師謝礼 5,000円×2H×3人 手話通訳者謝礼 7,000円×2人×3回	委託対象外経費	2,000	100円×20組 教材費	2,000	100円×20組 教材費	
団体資金	28,000	団体負担金	消耗品印刷費等	25,500	チラシ代 10,000円 資料印刷費 10円×200枚×2000円 事務用品や 消毒用アルコール 13,500円	その他	10,000	団体負担金	その他	10,000	ボランティアスタッフ 交通費往復 500円×20人 (①5人、②5人、③10人)
参加費(受講料)	10,000	500円×20組	郵送料等	9,000	チラシ送料 100円×90か所	合計	150,000	収入合計	150,000		
			会場使用料等	31,500	会場使用料 6,000円×3回 盲導犬控入室 4,500円×3回	合計(★)	138,000	支出合計	138,000		
合計	138,000										

